

22日 水曜

ヨブ記



38:22 あなたは雪の倉にはいったことがあるか。雹の倉を見たことがあるか。
38:23 これらは苦難の時のために、いくさと戦いの日のために、わたしが押えているのだ。
38:24 光が分かれる道はどこか。東風が地の上で散り広がる道はどこか。
38:25 だれが、大水のために水路を通し、いなびかりのために道を開き、
38:26 人のいない地にも、人間のいない荒野にも、雨を降らせ、
38:27 荒れ果てた廃墟の地を満ち足らせ、それに若草を生やすのか。
38:28 雨に父があるか。露のしずくはだれが生んだか。
38:29 氷はだれの胎から生まれ出たか。空の白い霜はだれが生んだか。
38:30 水は姿を変えて石のようになり、深い淵の面は凍る。
38:31 あなたはすばる座の鎖を結びつけることができるか。オリオン座の綱を解くことができるか。
38:32 あなたは十二宮をその時々にしたがって引き出すことができるか。牡牛座をその子の星とともに導くことができるか。
38:33 あなたは天の法令を知っているか。地にその法則を立てることができるか。
38:34 あなたの声を雲にまであげ、みなぎる水にあなたをおおわせることができるか。
38:35 あなたはいなずまを向こうに行かせ、「私たちはここです。」とあなたに言わせることができるか。
38:36 だれが心のうちに知恵を置いたか。だれが心の奥に悟りを与えたか。

38:37 だれが知恵をもって雨雲を数えることができるか。だれが天のかめを傾けることができるか。

38:38 ちりが溶け合ってたかまりとなり、土くれが堅く固まるとき。

雪、雨、氷、星、野生動物の生態など、人間にはわからないことが無限にあります。ときには「神が造った」と簡単に言いますが、それは未信者を説得するためだけではありません。私たち自身がへりくだるためでもあるのです。

神さまに不平や不満、反論は誰もが持つものです。それは自然な感情かもしれませんが、ただしその後が重要です。神の偉大さを忘れずに、その神の前にひれ伏すかどうかです。主の偉大さを忘れずに神のみこころを聞きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

